

2016年6月20日

三井不動産株式会社

UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）

「UCLA ジャパンセンター」を、柏の葉スマートシティ（千葉県柏市）に設立
～UCLA100周年記念事業として、日米の学術交流や技術連携を促進～

三井不動産株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信）と UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）は、三井不動産が、公・民・学連携の街づくりを進める柏の葉スマートシティにおいて運営する柏の葉オープンイノベーションラボ「31VENTURES KOIL」に、一般財団法人 UCLA ジャパンセンター（代表理事 村井勝）が設立されたことをお知らせいたします。6月16日には、UCLA 総長である Gene Block 氏ら関係者が来日し、柏の葉スマートシティで街づくり関係者との対談・意見交換等を行った後、設立レセプションが行われました。

「UCLA ジャパンセンター」は、2019年に創立100周年を迎える UCLA の100周年記念事業として初めて設立され、UCLA の日本窓口や日本同窓会事務所として、および UCLA 研究者の日本拠点として機能することとなります。

UCLA は、拠点開設にあたり、柏の葉スマートシティの「世界の課題解決モデル創出を目指した、公・民・学の連携による街づくり」と、公・民・学が連携しオープンイノベーションでビジネスを生み出す柏の葉オープンイノベーションラボ「31VENTURES KOIL」のコンセプトに賛同し、この地を選定しました。この地を舞台として、日本、アジアおよび米国を含む国際関係のさらなる発展と国際相互理解の促進に寄与する交流拠点となることも大きな目的となります。



（左）三井不動産 菰田、（中央）UCLA 総長 Block 氏、（右）UCLA ジャパンセンター 代表理事 村井氏

■一般財団法人 UCLA ジャパンセンター

- ・代表理事：村井勝（TX アントレプレナーパートナーズ 最高顧問）
- ・理事：遠山友寛（TMI 総合法律事務所 創立パートナー弁護士）
- ・理事：横内謙二（TX アントレプレナーパートナーズ サポート会員副代表世話人、弁理士）ほか
- ・所在地：千葉県柏市若柴 178 番地 4 柏の葉キャンパス 148 街区 2 ショップ&オフィス棟 6 階
（31VENTURES KOIL 内）
- ・法人設立：2016年6月1日

■UCLA 総長 Gene Block 氏コメント



UCLA ジャパンセンターの設立は UCLA にとっても、UCLA 日本同窓会にとっても画期的な出来事です。アカデミックな分野で世界のトップグループに属する UCLA が日本の産学官の人たちと年間を通じて直接交流する場を設けたことにより、相互理解を深め、アカデミックな分野はもとより、日米を通じて計り知れない貢献ができることに期待しています。

■一般財団法人 UCLA ジャパンセンター 代表理事村井勝氏コメント



急速に変化・発展する社会で、今ほどイノベティブな発想が求められる時代はありません。効果的なイノベーションにはビジネスマンも研究者も一緒になって考えるのが望ましく、人材のダイバーシティが求められます。世界を代表する研究都市つくばと商業都市東京の中間に位置する柏の葉オープンイノベーションラボ（31VENTURES KOIL）ほど、最適な場所はありません。

世界のトップランクに位置するカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）で学んだ日本人が日本と米国の橋渡しができることを願い、UCLA 校の協力のもと日本同窓会が主導権をもって、2019 年に、100 周年を迎える記念事業の一環として設立しました。

日本・米国の文化・科学の交流の場として、イノベーションに新しい風を吹き込む場として、活用されることを願っています。発展成長が期待されるアジアにおいても、すでに UCLA はシンガポール国立大学とダブル MBA 取得など、一部を共同運営しています。これからは、この地が科学、文化、産業において、アジアのハブとしての機能も拡張されることを願っています。

■柏の葉スマートシティ

千葉県柏市のつくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅周辺エリアにおいて、2005 年から三井不動産が進めている街づくり事業。世界の課題を解決するモデルを創出することをめざし、「環境共生都市」「健康長寿都市」「新産業創造都市」の3つのテーマのもと、地元柏市などの「公」、地域住民や拠点を構える民間企業などの「民」、キャンパスを構える東京大学や千葉大学などの「学」の連携による様々な取り組みが行われています。



■柏の葉オープンイノベーションラボ「31VENTURES KOIL」

2014年4月に柏の葉ゲートスクエア内にオープンし、ベンチャー企業や研究者、学生等多様な方が集まり交流し、オープンイノベーションに取り組むインキュベーションオフィス。コワーキングスペースや少人数のオフィス、イベントスペース、会議室等を備えています。

KOILは柏の葉オープンイノベーションラボ（Kashiwanoha Open Innovation Lab）の頭文字をとってネーミングされました。



■三井不動産のベンチャー共創事業「31VENTURES(サニイチベンチャーズ)」(<http://www.31ventures.jp/>)

三井不動産は、本業強化・事業領域拡大に向け新産業を創造するため、ベンチャー企業との共創事業に取り組んでいます。2015年4月にベンチャー共創事業部を設立し、ベンチャー企業向けオフィスの運営や、三井不動産の幅広い商圏と多岐にわたる事業領域をいかし、「資金」「コミュニティ」「支援」の3本柱でベンチャー企業との新産業の共創を実現してまいります。